

平成 27 年 12 月 16 日

【照会先】

大臣官房統計情報部

人口動態・保健社会統計課 世帯統計室

縦断調査管理官 後藤 敬一郎

室長補佐 田野 淳子

(担 当) 中高年者縦断統計係

(代表電話) 03-5253-1111 (内線 7594)

(直通電話) 03-3595-2323

第 10 回中高年者縦断調査(中高年者の生活に関する継続調査)の概況

目 次

調査の概要	1 頁
結果の概要	3
1 世帯の状況	3
2 就業の状況	4
(1) 就業状況の変化	4
(2) 仕事のための免許・資格の取得状況と就業状況	5
3 社会参加活動の状況	6
(1) 健康状態と社会参加活動の状況	6
(2) 年齢と社会参加活動の状況	7
参 考	8
用語の定義	9

第 10 回中高年者縦断調査の結果は、厚生労働省のホームページにも掲載されています。

アドレス (http://www.mhlw.go.jp/toukei_hakusho/toukei/)

7 結果の集計及び集計客体

(1) 結果の集計

集計は、厚生労働省大臣官房統計情報部で行った。

(2) 調査客体数等

調査客体数、回収客体数は以下のとおりである。

	対象者の年齢	調査客体数	回収客体数	回収率
第1回調査	50～59歳	40,877	34,240	83.8%
第2回調査	51～60歳	35,007	32,285	92.2%
第3回調査	52～61歳	32,195	30,730	95.4%
第4回調査	53～62歳	30,773	29,605	96.2%
第5回調査	54～63歳	29,548	28,736	97.3%
第6回調査	55～64歳	28,554	26,220	91.8%
第7回調査	56～65歳	28,137	25,321	90.0%
第8回調査	57～66歳	26,428	24,026	90.9%
第9回調査	58～67歳	25,261	23,722	93.9%
第10回調査	59～68歳	24,231	22,748	93.9%

(3) 集計客体数

本概況では、第1回調査から第10回調査まで集計可能である20,680人を集計客体とした。

8 利用上の注意

(1) 表章記号の規約

計数のない場合	—
比率が微小(0.05未満)の場合	0.0

(2) この概況に掲載の数値は四捨五入してあるので、内訳の合計が「総数」に合わない場合がある。

結果の概要

1 世帯の状況

この9年間で、「夫婦のみの世帯」の割合は増加、「三世帯世帯」、「親なし子ありの世帯」の割合は減少

第1回調査から第10回調査までの9年間の世帯構成の変化をみると、「夫婦のみの世帯」は、第1回 21.5%から第10回 37.7%と増加している。一方、「三世帯世帯」は、第1回 22.2%から第10回 14.6%、「親なし子ありの世帯」は、第1回 39.2%から第10回 27.9%と減少している。(図1)

第1回の世帯構成別に第10回の世帯構成をみると、「夫婦のみの世帯」以外から「夫婦のみの世帯」に変化した割合は、「親なし子ありの世帯」の 35.6%、「親あり子なしの世帯」の 26.3%で高くなっている(表1)。

図1 第1回調査から第10回調査までの世帯構成の変化

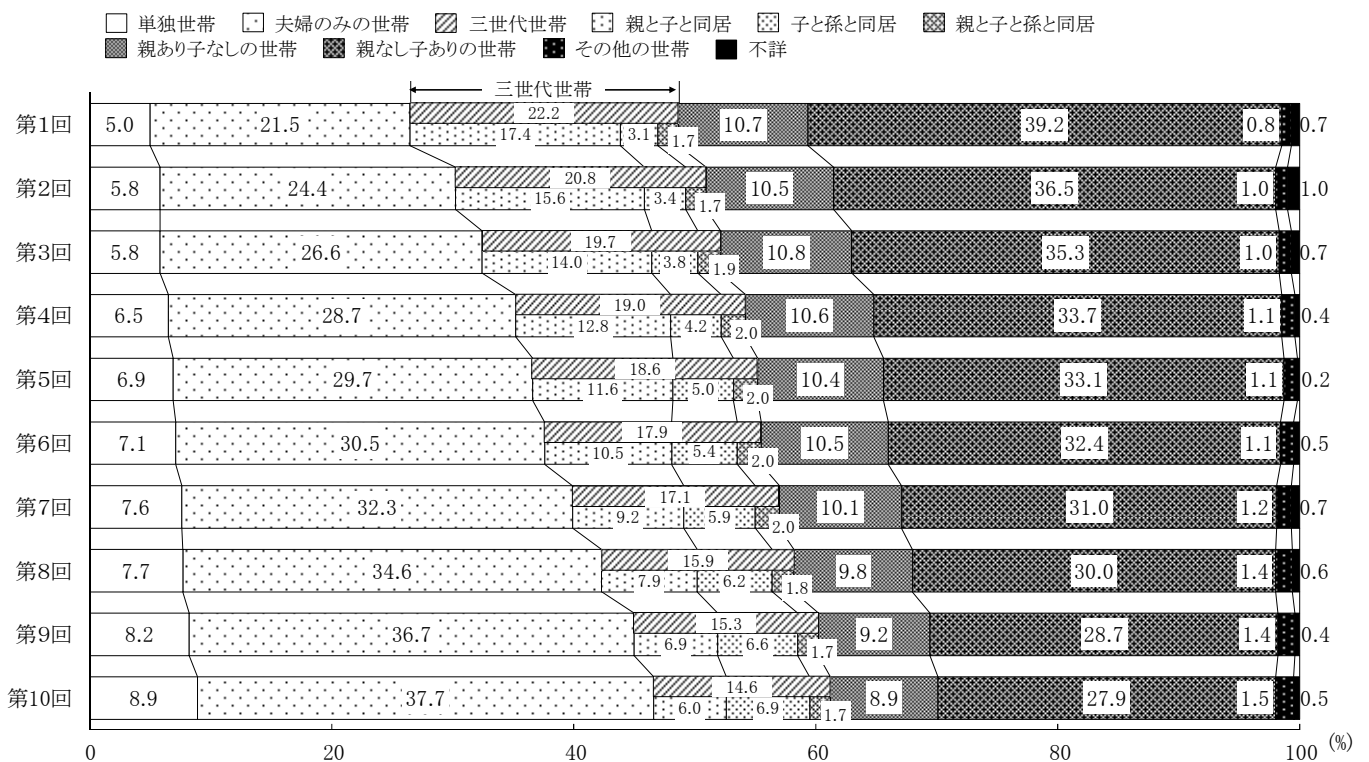


表1 第1回調査の世帯構成別にみた第10回調査の世帯構成

(単位: %)

	第10回の世帯構成								
	総数	単独世帯	夫婦のみの世帯	三世帯世帯	親あり子なしの世帯	親なし子ありの世帯	その他の世帯		
第1回の世帯構成	総数	(100.0)	100.0	8.9	37.7	14.6	8.9	27.9	1.5
	単独世帯	(5.0)	100.0	73.8	9.4	3.3	3.6	7.1	2.0
	夫婦のみの世帯	(21.5)	100.0	5.2	76.7	5.4	2.6	8.6	0.7
	三世帯世帯	(22.2)	100.0	2.1	16.5	41.9	14.9	23.5	0.8
	親あり子なしの世帯	(10.7)	100.0	13.5	26.3	10.5	39.8	5.7	3.5
	親なし子ありの世帯	(39.2)	100.0	4.6	35.6	7.2	1.3	50.4	0.4
	その他の世帯	(0.8)	100.0	17.3	13.9	1.2	1.2	7.5	57.2

注: 総数には第1回及び第10回の世帯構成の不詳を含む。

2 就業の状況

(1) 就業状況の変化

この9年間で、「正規の職員・従業員」の割合は減少、「自営業主、家族従業者」、「パート・アルバイト」の割合はほぼ横ばい

第1回調査から第10回調査までの9年間の就業状況の変化をみると、「正規の職員・従業員」は、第1回37.9%から第10回10.1%と減少している。一方、「自営業主、家族従業者」は、第1回16.0%から第10回14.8%、「パート・アルバイト」は、第1回16.4%から第10回17.3%とほぼ横ばいの状況である。(図2)

また、性、第1回の就業状況別に第10回の就業状況をみると、男の「(第1回)正規の職員・従業員」では「仕事をしていない」の31.4%が最も高く、次いで「正規の職員・従業員」の23.0%、「労働者派遣事業所の派遣社員、契約社員・嘱託」の21.1%、「パート・アルバイト」の13.6%となっており、女の「(第1回)パート・アルバイト」では「パート・アルバイト」の47.5%が最も高く、次いで「仕事をしていない」の42.9%となっている(表2)。

図2 第1回調査から第10回調査までの就業状況の変化

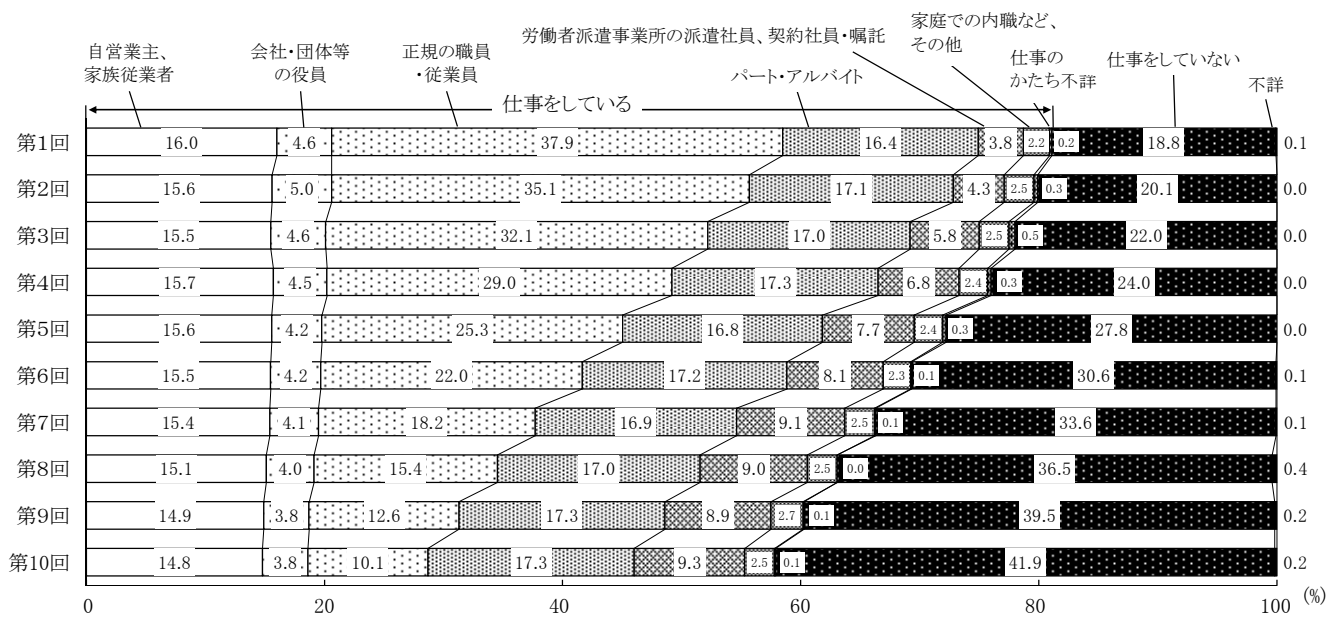


表2 性、第1回調査の就業状況別にみた第10回調査の就業状況

		第10回の仕事の有無・仕事のかたち (単位: %)									
		総数	仕事をしている	自営業主、家族従業者	会社・団体等の役員	正規の職員・従業員	パート・アルバイト	労働者派遣事業所の派遣社員、契約社員・嘱託	家庭での内職など、その他	仕事をしていない	
性・第1回の仕事の有無・仕事のかたち	総数	(100.0)	100.0	57.9	14.8	3.8	10.1	17.3	9.3	2.5	41.9
	仕事をしている	(81.1)	100.0	68.0	17.7	4.6	12.3	19.5	11.1	2.7	31.9
	仕事をしていない	(18.8)	100.0	14.5	2.3	0.5	0.7	7.6	1.3	1.9	85.1
	男	(100.0)	100.0	70.8	19.3	6.4	15.7	11.5	15.5	2.3	29.1
	仕事をしている	(94.7)	100.0	73.3	20.2	6.7	16.4	11.7	16.1	2.2	26.6
	自営業主、家族従業者	(19.2)	100.0	89.2	75.1	3.5	2.5	3.8	2.6	1.7	10.7
	会社・団体等の役員	(7.9)	100.0	78.2	12.1	42.9	7.7	6.7	7.1	1.7	21.6
	正規の職員・従業員	(60.0)	100.0	68.5	5.1	3.6	23.0	13.6	21.1	2.0	31.4
	パート・アルバイト	(2.2)	100.0	59.7	7.6	0.5	4.3	36.0	7.1	3.8	40.3
	労働者派遣事業所の派遣社員、契約社員・嘱託	(3.9)	100.0	67.2	7.5	0.5	8.1	17.5	30.4	3.0	32.5
家庭での内職など、その他	(1.3)	100.0	69.1	15.4	1.6	13.0	12.2	10.6	16.3	30.1	
仕事をしていない	(5.3)	100.0	26.2	3.2	1.6	3.8	8.7	6.2	2.8	73.4	
女	(100.0)	100.0	46.8	10.8	1.6	5.4	22.1	3.9	2.8	52.9	
仕事をしている	(69.5)	100.0	61.8	14.7	2.1	7.6	28.6	5.4	3.2	38.1	
自営業主、家族従業者	(13.2)	100.0	78.4	64.7	3.0	1.1	6.6	0.5	2.5	21.3	
会社・団体等の役員	(1.9)	100.0	76.1	17.7	41.1	5.7	7.2	1.4	1.9	23.9	
正規の職員・従業員	(19.1)	100.0	58.6	2.5	1.2	22.7	19.9	9.6	2.6	41.3	
パート・アルバイト	(28.5)	100.0	57.0	2.1	0.2	1.6	47.5	3.3	2.1	42.9	
労働者派遣事業所の派遣社員、契約社員・嘱託	(3.7)	100.0	60.5	2.7	0.2	4.9	29.7	20.3	2.5	39.2	
家庭での内職など、その他	(3.0)	100.0	47.6	5.3	-	2.4	13.3	3.3	23.1	52.4	
仕事をしていない	(30.4)	100.0	12.7	2.1	0.4	0.2	7.5	0.6	1.7	86.8	

注: 総数には第1回及び第10回の仕事の有無の不詳を含み、「仕事をしている」には第1回及び第10回の仕事のかたちの不詳を含む。

(2) 仕事のための免許・資格の取得状況と就業状況

第1回調査時(9年前)に「60～64歳は仕事をしたい」と希望していた、第10回調査時に60～64歳の者のうち、この5年間に仕事のための免許・資格を「取得した」者で「仕事をしている」割合は、男88.6%、女86.3%

第1回調査時(9年前)に「60～64歳は仕事をしたい」と希望していた、第10回調査時に60～64歳の者の「仕事をしている」割合をみると、男は83.1%、女は67.6%となっている。これをこの5年間(平成21年11月～平成26年10月)に仕事のために取得した免許・資格の有無別にみると、男は「取得した」が88.6%、「取得しなかった」が82.5%、女は「取得した」が86.3%、「取得しなかった」が66.4%となっており、男女とも免許・資格を「取得した」者の方が「仕事をしている」割合が高くなっている。(表3)

また、「65歳以降仕事をしたい」と希望していた、第10回調査時に65～68歳の者の「仕事をしている」割合をみると、男は67.4%、女は54.7%となっている。これを取得した免許・資格の有無別にみると、男は「取得した」が82.7%、「取得しなかった」が66.2%、女は「取得した」が75.6%、「取得しなかった」が54.2%となっており、男女とも免許・資格を「取得した」者の方が「仕事をしている」割合が高くなっている。(表4)

表3 第1回調査で「60～64歳は仕事をしたい」と希望していた第10回調査時に60～64歳の者のこの5年間の免許・資格の取得の有無別にみた仕事の有無

(単位: %)

		第10回の仕事の有無			
		総数	仕事をしている	仕事をしていない	
資格の5年間の有無・免許・	60～64歳 男	総数	(100.0) 100.0	83.1	16.8
		取得した	(9.8) 100.0	88.6	11.4
		取得しなかった	(89.1) 100.0	82.5	17.4
	女	総数	(100.0) 100.0	67.6	32.2
		取得した	(5.4) 100.0	86.3	13.7
		取得しなかった	(93.0) 100.0	66.4	33.4

注: 総数には第10回の仕事の有無及びこの5年間の免許・資格の取得の有無の不詳を含む。

表4 第1回調査で「65歳以降仕事をしたい」と希望していた第10回調査時に65～68歳の者のこの5年間の免許・資格の取得の有無別にみた仕事の有無

(単位: %)

		第10回の仕事の有無			
		総数	仕事をしている	仕事をしていない	
資格の5年間の有無・	65～68歳 男	総数	(100.0) 100.0	67.4	32.6
		取得した	(6.3) 100.0	82.7	16.8
		取得しなかった	(92.1) 100.0	66.2	33.8
	女	総数	(100.0) 100.0	54.7	45.1
		取得した	(2.9) 100.0	75.6	24.4
		取得しなかった	(94.8) 100.0	54.2	45.7

注: 総数には第10回の仕事の有無及びこの5年間の免許・資格の取得の有無の不詳を含む。

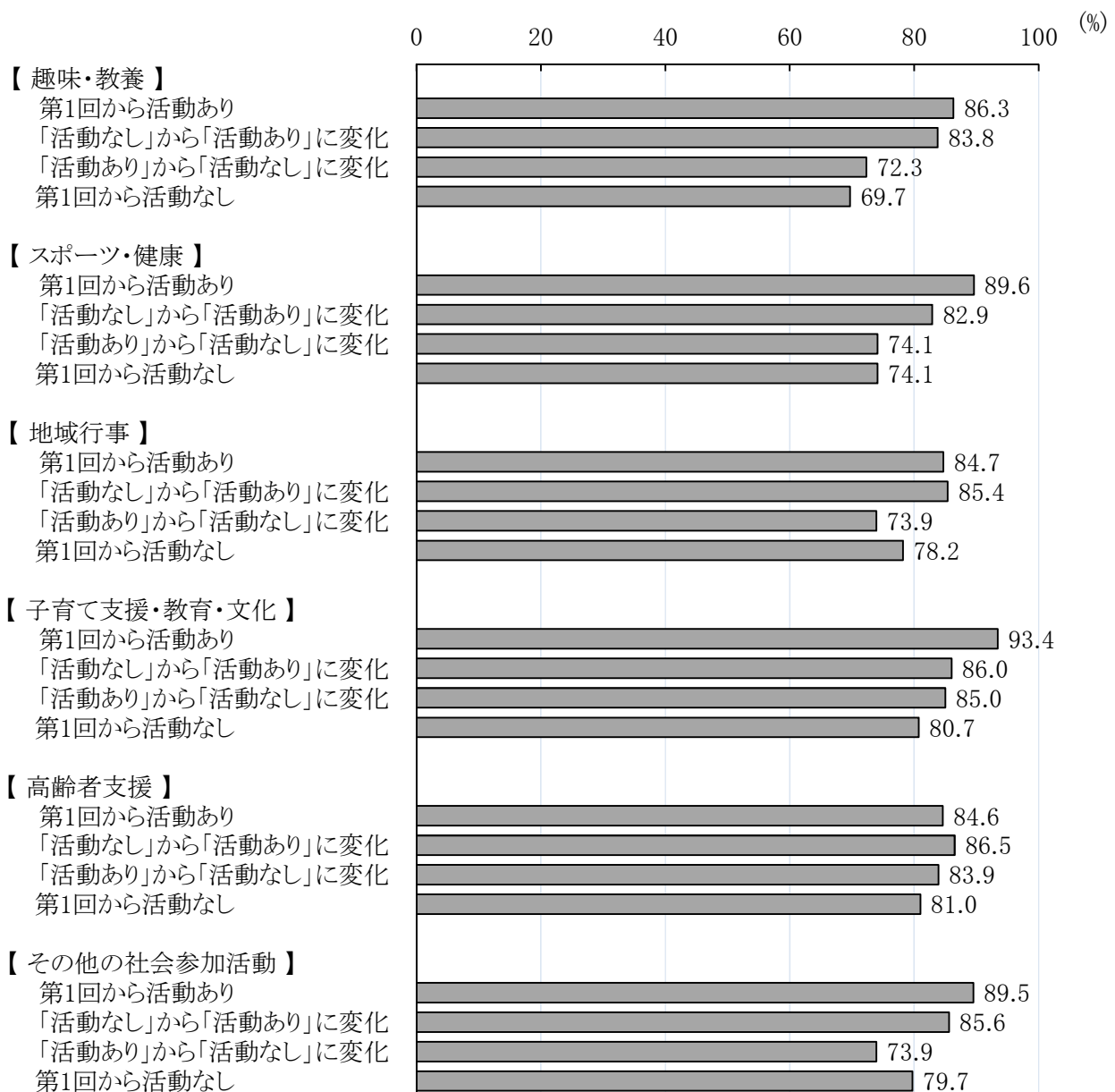
3 社会参加活動の状況

(1) 健康状態と社会参加活動の状況

この9年間の社会参加活動の状況別に第10回調査の健康状態をみると、「活動あり」の方が「活動なし」より健康状態が「よい」割合が高い

第1回調査から第10回調査までの9年間の社会参加活動の状況別に第10回調査の健康状態が「よい」割合をみると、すべての社会参加活動において「活動あり(「第1回から活動あり」及び「活動なし」から「活動あり」に変化)」の割合が「活動なし(「活動あり」から「活動なし」に変化」及び「第1回から活動なし)」の割合より高くなっている(図3)。

図3 第1回調査から第10回調査までの社会参加活動の状況別にみた
第10回調査の健康状態が「よい」割合



注: 1) 第1回からの社会参加活動の変化ごとの総数を 100 とした割合である。

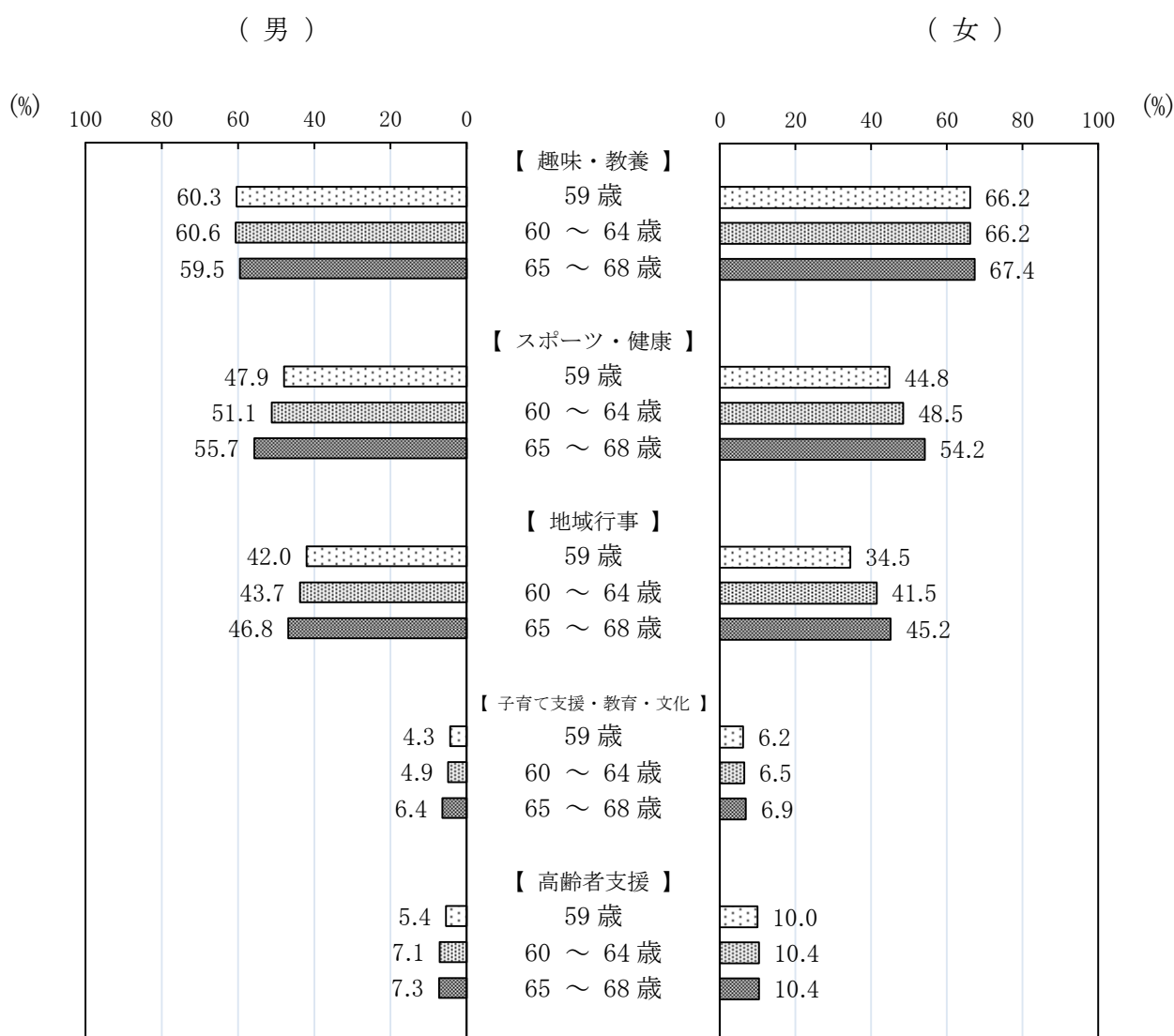
2) 健康状態が「よい」とは、調査日現在の健康状態について、「大変良い」「良い」「どちらかと言えば良い」と回答した者をいう。

(2) 年齢と社会参加活動の状況

男女とも、「趣味・教養」「スポーツ・健康」「地域行事」では「活動あり」の割合が高くなっている

第10回調査の社会参加活動別に「活動あり」の割合をみると、男女とも、「趣味・教養」「スポーツ・健康」「地域行事」では高くなっており、「子育て支援・教育・文化」「高齢者支援」では低くなっている。このうち、「活動あり」の割合が高い「趣味・教養」「スポーツ・健康」「地域行事」について年齢階級別にみると、男女とも、「趣味・教養」では差はみられないが、「スポーツ・健康」「地域行事」では年齢が高くなるほど「活動あり」の割合が高くなっている。(図4)

図4 年齢階級別にみた社会参加活動が「活動あり」の割合



注:第10回の年齢階級ごとの総数を100とした割合である。

参 考

各図表の集計客体数は、以下のとおり。

図表番号	集計対象	客体数		
		総数	男	女
図1、表1、 図2、表2、 図3、図4	第1回から第10回まで回答した者	20 680	9 527	11 153
	59歳	1 590	721	869
	60～64歳	9 706	4 464	5 242
	65～68歳	9 384	4 342	5 042
表3	第1回で「60～64歳は仕事をしたい」と希望していた60～64歳	6 950	3 728	3 222
表4	第1回で「65歳以降仕事をしたい」と希望していた65～68歳	5 876	3 183	2 693

用語の定義

調査年

「第1回」～「第10回」とは、それぞれの回の調査で把握した項目で、各調査年は次のとおり。

- 第1回(第1回調査) 平成17年
- 第2回(第2回調査) 平成18年
- 第3回(第3回調査) 平成19年
- 第4回(第4回調査) 平成20年
- 第5回(第5回調査) 平成21年
- 第6回(第6回調査) 平成22年
- 第7回(第7回調査) 平成23年
- 第8回(第8回調査) 平成24年
- 第9回(第9回調査) 平成25年
- 第10回(第10回調査) 平成26年

世帯構成

同居している者の続柄から分類している。「単独世帯」「夫婦のみの世帯」以外は、兄弟姉妹やその他の親族がいる場合を含む。親には配偶者の親も含む。

「単独世帯」

配偶者の有無を問わず、本人以外に同居者がいない場合をいう。

「夫婦のみの世帯」

本人と配偶者以外に同居者がいない場合をいう。

「三世代世帯」

本人が親・子と同居している、本人が子・孫と同居している、又は子の有無を問わず本人が親・孫と同居している場合をいう。

「親あり子なしの世帯」

本人と親が同居していて、子がない場合をいう。

「親なし子ありの世帯」

本人と子が同居していて、親がない場合をいう。

「その他の世帯」

上記以外の場合をいう。

就業状況

「仕事をしている」

ふだん収入になる仕事をしている場合をいう。

「仕事をしていない」

ふだん収入になる仕事をしていない場合をいう。

仕事のかたち

「自営業主」

個人経営の商店主・工場主・農業主等の事業主や開業医・弁護士・著述家・行商従事者等をいう。

なお、法人組織(株式・合資・合名の各会社)になっている商店の経営者の場合は、「会社・団体等の役員」としている。

「家族従業者」

農家や個人商店等で農作業や店の仕事等を手伝っている家族をいう。

「会社・団体等の役員」

会社の社長・取締役・監査役、団体の理事(長)・監事、公団や事業団の総裁・理事等をいう。

なお、部長、課長等のいわゆる管理職の場合は、理事等の役員になっていなければ、含まれない。

「正規の職員・従業員」

会社・団体・官公庁・個人商店等に雇用期間の定めなく雇われている人をいう。

「パート・アルバイト」

就業時間や日数に関係なく、勤務先で「パートタイマー」「アルバイト」又は、それらに近い呼称で呼ばれている人をいう。

「労働者派遣事業所の派遣社員」

労働者派遣法に基づく労働者派遣事業所に雇用され、そこから派遣されている人をいう。

「契約社員・嘱託」

専門的職種に従事させることを目的に契約に基づき雇用されている人や雇用期間の定めのある人、労働条件や契約期間に関係なく、勤務先で「嘱託職員」又は、それに近い呼称で呼ばれている人をいう。

「家庭での内職など」

家庭で賃仕事をしている人をいう。

「その他」

仕事のかたち「自営業主」～「家庭での内職など」以外をいう。

「この5年間の免許・資格の取得の有無」

この5年間(平成21年11月～平成26年10月)に、仕事のために免許・資格(医療専門職、社会福祉専門職等の医療・保健衛生・社会福祉関係、幼稚園・学校教諭免許、専門的事務処理技能等の事務処理関係、車両運転・船舶運転免許等の運輸・通信関係など)を取得したことの有無をいう。

社会参加活動の変化

「第1回から活動あり」

第1回から第10回までの社会参加活動において、継続して「活動あり」と回答した者をいう。

「「活動なし」から「活動あり」に変化」

第1回の社会参加活動について「活動なし」と回答した者のうち、第10回までに「活動あり」となった場合をいう。「活動あり」となった後、再度「活動なし」と回答した場合は、「その他の変化」としている。

「「活動あり」から「活動なし」に変化」

第1回の社会参加活動について「活動あり」と回答した者のうち、第10回までに「活動なし」となった場合をいう。「活動なし」となった後、再度「活動あり」と回答した場合は、「その他の変化」としている。

「第1回から活動なし」

第1回から第10回までの社会参加活動において、継続して「活動なし」と回答した者をいう。

社会参加活動の内容

「趣味・教養」

囲碁、盆栽、旅行、手芸、ダンス、陶芸、英会話、パソコン教室など。

「スポーツ・健康」

ウォーキング、球技、ゴルフ、登山、体操、歩こう会など。

「地域行事」

祭りなどの地域の催し物の世話や自治会などで行われる地域活動。

「子育て支援・教育・文化」

保育の手伝い、子供会の役員、学習会、郷土芸能の伝承など。

「高齢者支援」

高齢者を支援するためのボランティア活動など。

「その他の社会参加活動」

ボランティア活動など、上記以外に行っている活動。